

様式第4号（第4条関係）

世 帯 調 書						※階層区分
児 童 の 属 す る 世 帯 構 成	構 成 員 名	続柄	性別	生 年 月 日	個人 番号	職 業 (勤務先)
		本人				
義 世 務 帯 者 外 扶 養	氏名					
	住所					

証 明 欄

(1) の 被 証 保 明 護 者 で あ る こ と	氏名..... 上記の者は、生活保護法による被保護者であることを証明します。 年 月 日 長 印
(2) 支 援 給 付 受 給 者 で あ る こ と の 証 明	氏名..... 上記の者は、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中 国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律による支援給付 受給者であることを証明します。 年 月 日 長 印

備考

1 世帯調書関係

- (1) 世帯構成員とは、児童本人と生計を共にしている者であり、本人を含めた全員を記入してください。
- (2) 続柄は、児童本人から見た続柄を記入してください。
- (3) 世帯構成員中、本人以外の児童が養育医療の給付を受けているとき又は受けることが決定しているときは、その旨を備考欄に記入してください。
- (4) 世帯外扶養義務者欄には、世帯構成員以外で現に児童本人に対し扶養を行っている扶養義務者がいる場合のみ記入してください。
- (5) ※印の欄は、記入しないでください。

2 証明欄関係

- (1) 世帯構成員の中に生活保護法による被保護者がいる場合は、証明欄（１）の証明（社会福祉法に規定する福祉事務所の長の証明）を受けてください。
- (2) 世帯構成員の中に中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律による支援給付受給者がいる場合は、証明欄（２）の証明（社会福祉法に規定する福祉事務所の長の証明）を受けてください。

様式第4号（第4条関係）

世 帯 調 書						※階層区分 ※ここには何も記入しない
児童の属する世帯構成	構 成 員 名	続柄	性別	生 年 月 日	個人番号	職 業 (勤務先)
	守谷 はな	本人	女	20〇〇.〇.〇〇	〇〇〇〇〇〇 〇〇〇123	
	守谷 太郎	父	男	19〇〇.〇.〇〇	〇〇〇〇〇〇 〇〇〇456	会社員
	守谷 花子	母	女	19〇〇.〇.〇〇	〇〇〇〇〇〇 〇〇〇789	無職
	守谷 はじめ	兄	男	20〇〇.〇.〇〇	〇〇〇〇〇〇 〇〇1011	
	保護者が単身赴任や未入籍の場合等は、こちらに記入してください。					
義務者 世帯外扶養	氏名					
	住所					

証 明 欄

(1) の証明	氏名.....	
(2) ることの証明	ここに何も記入しない	
	国 受給者であることを証明します。 年 月 日	た中 給付
	長 印	

備考

1 世帯調書関係

- (1) 世帯構成員とは、児童本人と生計を共にしている者であり、本人を含めた全員を記入してください。
- (2) 続柄は、児童本人から見た続柄を記入してください。
- (3) 世帯構成員中、本人以外の児童が養育医療の給付を受けているとき又は受けることが決定しているときは、その旨を備考欄に記入してください。
- (4) 世帯外扶養義務者欄には、世帯構成員以外で現に児童本人に対し扶養を行っている扶養義務者がいる場合のみ記入してください。
- (5) ※印の欄は、記入しないでください。

2 証明欄関係

- (1) 世帯構成員の中に生活保護法による被保護者がいる場合は、証明欄（１）の証明（社会福祉法に規定する福祉事務所の長の証明）を受けてください。
- (2) 世帯構成員の中に中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律による支援給付受給者がいる場合は、証明欄（２）の証明（社会福祉法に規定する福祉事務所の長の証明）を受けてください。